

停

作神緊急

機密第二七二六四九番電

二分ノ二

一五〇〇〇天信電令作第二四號

明二十八日各隊ハ當部隊信電令作第二三〇號ニ依ルノ外左ニ依リ作戰ス

一〇一〇部隊ハ〇五〇〇發進沖繩周邊偵察〇七〇〇發進都井岬・ヒム〇ヨ・
フク〇ヨ・佐多岬ヲ含ム海面ノ機動部隊索敵觸接一六三〇ヨリ一七〇〇

二七二一部隊機約三〇〇八〇〇以後對機動部隊攻撃ニ時間待機發給ノ全
兵力〇八〇〇以後三時間待機

三二〇三部隊國分部隊約半兵力〇九〇〇以後機動部隊上空進攻一時間待
機發給ノ全兵力〇九〇〇以後機動部隊上空進攻一時間待機

吉川(川口)

共 符

149

通一六六五〇

呂一B々七(七八七五IC) IKFGU放

谷島(阿部)

IKFGU天信電令作第二三三號
七二一部隊指揮官ハ二十八日全力ヲ擧ゲ好機 櫻花ヲ以テ沖繩
周邊敵母艦艦隊ヲ薄暮夜間攻撃ヲ決行スベシ。

機密第二七一六四六番電



作戰特別緊急

第一機動基地航空部隊天作戰部隊作戰命令着信處所

共

符

150

航本

Right page containing faint, mostly illegible text and markings, possibly bleed-through from the reverse side or a very light print. Some characters like '共' and '符' are visible.

4-27

8860

日 二七

受信 一一二五四

譯了 一二五九

電 一四五〇九

作概〇

緊急



五基地聯合航空部隊作戰命令着信艦所



五基地聯合航空部隊

機密第二七一—一五六番電

五基地電令作第一〇二號

一 櫻作戰警戒第一法

二 水爆隊ハ今夜電探索敵ヲ實施スベシ

要領二十四日ニ準ズ。

通 一六五〇七

於 一五八一—一三四七五 KC (五基地放)

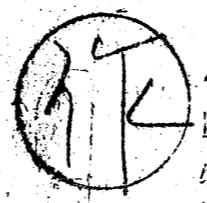
關根(增田)

157

TCOO
0550
6860

4-27

航空隊



作機特別緊急

開始一三二一五 一三五〇

電一四四三三
航作機本

- 一機動基地航空部隊作戰命令着信處所
- 一〇航空隊下・六航空隊派遣通信隊・北浦航空隊

機密第二七一 一四六番電 二分ノ一、二

南水四號作戰ニ於ケル水上機特攻ハ左ニ依リ作戰ス

一實施期日機種機數 二十八日零式水偵四 九四式水偵一二
二十九日零式水偵三 九四式水偵一二 四月三十日北浦空

- 三實施要領
- (1) 日没時迄ニ各區隊毎ニ指宿ニ進出
- (2) 指宿發進時刻ニ一〇〇ヨリ二二三〇迄
- (3) 攻襲時刻〇〇三〇ヨリ〇二〇〇迄
- (4) 整備員ハ當隊線底ニテ前日中ニ進出
- 三攻襲目標沖繩周邊敵艦船

一六五〇九八 呂一五九七一 B (吳知)

片山 小澤

4-27

緊急

四二七

開始一四三〇

一五一九

電一四五五一

課通

喜界航空基地



第一機動基地航空部隊P・東

通

機密第二七一〇五〇番電

電話傍受資料(四月二十七日〇九二〇・二六〇〇KC感度低シ)

「サバナ」ト呼稱セル敵艦沖繩ノ北東六九浬ニ於テ墜沈サレシコト確
實ニシテ僚艦「テュラント」及飛行艇六機ヲ以テ救助作業中。

通一六五三四 呂一Bケ七(七八七五KC)一KFGB 仲榮真(福田)

[Faint, mostly illegible handwritten notes and stamps on the right page]

4-27

共符

通一六四九六

呂一Bケ七(七八七五)一KFGB放筒井一新井

發一KFGB參謀長

敵情及戰果報告ハ爾後ノ作戰指導ニ重大ナル影響ヲ与ルヲ以テ各飛行機及各隊ノ報告ハ確認ヲル事項ノミヲ報告濫ニ推定ヲ加ヘ又ハ有利ナル點ヲ下サザル如ク留意ヲラレ度。

休

一機動基地航空部隊作戰命令着信處所

機密第二七一〇二八番電

共符

待兵

作戰要旨

停

六航軍派遣通信隊

共

符

機密第二七一〇一八番電 三分ノ二

發 一 K P O B 參謀長

宛 六 A P 參謀長

連日天候不良ノ爲沖繩方面攻撃ノ機ヲ得ザリシモ本二十七日天候回復ヲ期トシ當部隊(夜間攻撃隊)ノ可動兵力(重機銃河陸攻撃計約三〇夜戰約三〇)ヲ以テ泊地艦艇基地攻撃ヲ決行ス 更ニ明二十八日第四次夜間攻撃(約五〇)以外ニ對該部隊配置兵力約六〇(實施ノ豫定ニ付實際兵力ヲ以テ之ニ根據セラレ度)ヲ加兵力承知致度。

一六四八八七

一六四八八七 昌一 B 七七七八七五(一 K P O B 放)

甲田 (川口)

4-27

⑥ 6航軍派遣通信隊

急

天一號作戰部隊

六航軍派遣通信隊

大海 第一部隊

珠情報 (二十六日一九〇〇)

機密第二七〇九五〇番電

四分ノ一二三

*一七二〇は中隊日誌記載電報
「有力なる」正しく思われ
「小規模」は「表面目」同右
*右の通り
昭和二十二年四月一日 行方不明

一〇六〇〇頃ヨリ敵ハ熾烈ナル地上砲火及艦砲ヲ中間前田及幸地附近
ニ集中一〇〇〇頃ヨリ一七二〇歩戦部隊ヲ以テ該方面ニ對シ小規模
ノ攻撃開始ナリシモ前後戦車數輛歩兵三乃至四〇〇ノ敵中間前田及
前田幸地中間地區ヨリ我陣地ニ侵入同方面激戦中一〇二〇二五宮ノ瀬
戸ト一三四〇廣富ノ西方五〇〇米ノ其ノ前線曲線高地ニ戦車二臺ヲ
伴フ二〇〇ノ敵攻撃シ來リタル外賑調ナリ未タ活潑ナラザルモ明
通
六六六三
五五五八
五五五八
四八一四

呂一Bケ七(九八三〇)佐二放

岩田(川口)I

二十七日以後全線ノ戦闘熾烈化スルモノト判断シ軍ハ全力ヲ拵ゲ大和

ヲ三日午前ヨリ敵小舟艇ノ策動時ニ大ナリ 尙敵ノ艦砲射撃上陸正面其ノ

他全射撃状況ヨリ敵ハ二十七日朝以來小灣北上ヲ朝正面ニ上陸企圖ノ

算大ナリト認ム

ニ艦船反射一八〇八南大 東島二八〇度二〇〇軒一一二五延島反射一九

〇度二四〇軒直衝機反 射一八三〇宮古一八〇度六〇軒 直衝機反射

系敵機来襲状況〇六五〇一六三五ノ間延一七〇湖北中飛行場小型機揚

陸活潑化ス 一四機着四一機發内中飛行場二機ノ進入離脱方向一八〇

度二四〇度

二七 受信一三四八 尋了一五五二 電一四五六六 課 通
緊急

喜界空基地

東通。一機動基地航空部隊

機密第二七〇九一五番電 二分ノ一ニ

電話傍受資料 (二十六日一九一〇 二〇〇〇)

「ロージャホヤ」外六隻新行動ヲ起セリ米陸軍交話艦所「マイ

レ」(陸軍最高指揮官乗艦)「グレートキング」「レーケユホ

ロ」「クレークオ」「バイキーン」「ロケット」「ロケ

ット四」外ニ數字二字三字名九隻

二十六日以來平文通話ナク全部暗送ナリ

一部下艦船ニ命令ス「陸軍最高指揮官ニ傳フベシ」「針路北」等
等ノ平文ヲ混ズ。

通一六四八四 呂一〇ケ七七六四〇KC) 鹿屋空基地 坂本(上野)

4-27

4-27 9660

⊗ 沖根 P

⊗ 傍

作 緊 急

● 天一號作戦部隊

機密第二七〇八三一番電

聯合艦隊參謀

○六二五 B F I 一 六機

○七三〇 F 六 F I 一 八機

○八〇八 F 四 U I 一 一〇機何レモ北飛行場發北方ニ去リ砲撃ハ盛

ナルモ朝來銃撃ハ極メテ低調ニシテ僅ニ F 六 F I 一 三機ノミ〇

八三〇

第一六四二七 ロ一 B ケ七 (七四六〇) カニガヤ

豊谷川(輪)三

● 沖

● 根

P

159

四二七
作戰緊急

受信 一〇三五五

譯丁 一二〇〇

電 四四五〇二

航作概本 ○

符 共



一 機動基地航空部隊天號作戰部隊作戰命令着信處所

機密第二七〇八二八番電

二分ノ一、二

一 K F G B 天信電令作第二三〇號

一 菊水四號 X 日ヲ二十八日ニ決定ス

二 作戰實施要領左ノ通

(イ) 二〇三部隊國分部隊制空隊ノ全力ヲ以テ沖繩泊地上空制壓(制

歴時間一五三〇ヨリ一六〇〇迄)

(ロ) 一〇 A F (除ク編隊) 全力一九〇〇ヨリ一九三〇迄ニ突入スル

如ク基地ヲ發進

(ハ) 一〇 A F (零水・夜偵) 指宿經由日没(月明)ヲ利用泊地突入ス

(ニ) 夜間攻撃部隊全力攻撃

一六四六二

一六四六二

天日ケ七(七八七五)

一 K F G B 放

4-27 8660

共符

通一六四二〇 呂一Bケ七(KC (一KFGB放

神輝方面天候回復セリ 本二十七日夜間攻撃部隊ハ可動全力ヲ以テ沖
繩方面ノ攻撃ヲ決行スベシ 特ニ隣上基地攻撃ヲ重視ス。

一KFGB天信電令作第二三號

機密第ニ七〇八一七番電

局長			
一課長			
A	L		
B	K	三勇	
E		LA	
J		赤塚	
G	H		

作

機動基地航空部隊作戦名命着信艦所

作戰緊急

共

符

二七 受信 〇〇九四五六 一〇一〇 電一四四三六 航概本〇

伊藤(増田)

4-27 6660

⑧ 沖繩方面根下

一〇六一五視界内敵情口區戰艦四巡洋艦五驅逐艦一四輸送船約七〇隻舟艇多數。

以日來那覇正面ニ對スル敵舟艇ノ策動及二十六日泊正面リ、線破壊
別立ニ那覇小祿糸滿 一帯ニ對スル終夜ニ亘ル哨戒機ノ行動熾烈砲
撃等ヨリ敵ノ新企圖ニ對シ警戒中。

一六三三五

呂一〇ケ七(七)六〇(佐)鎮座上

東京(高橋)

傳

作戰緊急

●

天一號作戰部隊

●

沖繩方面根下

機密第二七〇六四五番電

4-27

四 二七 緊急

受信 〇七四五
開始 〇八五五

終了 〇九一五

電 一五四二四



聯合艦隊 中

二七—〇一五〇

通電先 次長 スイ 聯合艦隊

宛 聯合艦隊 參謀長

セイ 參電 第〇七〇一號 其ノ一六

一、飛行 第一一〇戰隊、四機ヲ以テ 惡天候ヲ冒シ 二十六日 〇三〇〇 過

沖繩飛行場ヲ攻撃
以下其ノ六

四、本夜 飛行 第六〇戰隊、重爆三機ヲ以テ 沖繩飛行場 攻撃ヲ實施ス。
一、電 信 一六三六五 本電 其ノ一六三七六 協 作 發 信 局 福岡 新倉 (河田)

4-27

1001

緊急

傍

聯合艦隊口

二六一二三一〇

六航軍派遣通信隊

通電先 大長 聯合艦隊參謀長

靖參電第〇七〇一號其ノ二、三、四、五、六

一、飛行第一〇戰隊ノ重爆機ヲ以テ悪天候ヲ冒シ二十六日〇三〇〇時

進沖繩飛行場戰果ヲ爲ニ歸ムルヲ能ハザリシモ球部隊ハ〇時一

七嘉手納沖ニ盤據不詳ニ隻ノ沈没ヲ確認シアルヲ以テ未歸還ノ二機

ハ敵ノ追跡ヲ受ケ且雲ノ爲目標ヲ定メ待ザリシ爲艦船攻撃ヲ敢行セ

通通通
六六六
三三三
一一〇
一〇九
通通通
六六六
三三三
三二二
三二二

協作

七〇三電 KC

佐浦 鹿屋空軍基地
岩佐、末光、武蔵、野木(三石)

ルモノト認ム
 三知覽ヨリスル特別攻撃ノ二十六日ノ夜間攻撃ハ天候上伎倆之ヲ許サザリシヲ以テ中止セリ

三宇都宮ケウドウ飛行師團ノ誘導機二機本日到着セルヲ以テ明日知覽ニ前進第三攻撃集團長ノ指揮下ニ入ラシメ主トシテ夜間ニ於ケル特別攻撃隊ノ誘導ニ任ゼシムルコトトセリ
 四本夜飛行第六〇戦隊ノ重爆三機ヲ以テ沖繩飛行場攻撃實施。

作

聯合艦隊

二六一二二三五

通苑
 先聯合艦隊長
 次長
 七〇一
 其ノ一三四五六

一飛行第一一〇戦隊ノ重爆四機ヲ以テ悪天候ヲ冒シ二十六日〇三〇〇過キ沖繩飛行場攻撃

(以下其ノ三ヨリ)

且重ノ爲目標ヲ認メ得ザリシ爲艦船攻撃ヲ断行セルモノト認ム
 三知覽ヨリスル特別攻撃ノ二十六日ノ夜間攻撃ハ天候上伎倆最小限度

通自
 七七七
 七七九
 九三三
 九三七

協作

岩佐(松山)

(1)

4-29.80

三 宇都宮協同飛行師團ノ誘導機二機本日到着セルヲ以テ明日知察ニ前進第三攻撃集團長ノ指揮下ニ入ラシメ主トシテ夜間ニ於ケル特別攻撃隊ノ誘導ニ任ゼシムルコトトセリ

四 本夜飛行第六〇戦隊ハ重爆三機ヲ以テ沖繩飛行場攻撃ヲ實施ス。

（電信課註 本電其ノ二未着）

(2)

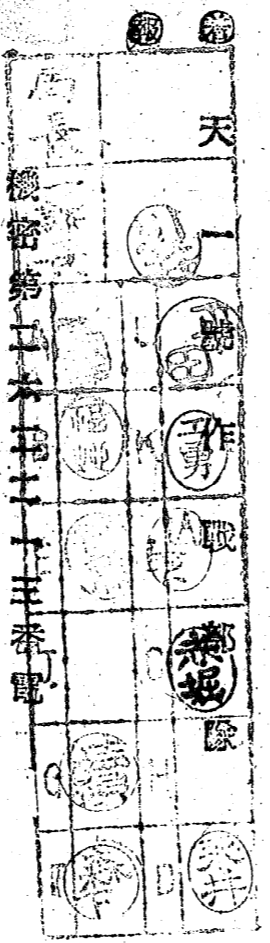
四二七 開始 〇〇二〇三五 開丁 〇二二三五 四一四二八〇 作機 〇

緊急

沖根

△

九か
沖根
方電



沖根P

沖根戦闘概報第三七號二十六日

敵ノ艦砲射撃ト敵機ノ銃爆撃ハ第一線ノ主トシ 小祿地區ハ神山島砲臺及巡洋艦各一隻ヨリ長時間ノ臺間斷ナキ射撃ノ約三〇機ノ銃爆撃ヲ受ク。

通一六二九〇 呂一Bケ七（四九一五機）佐二放 久保田（様 澤）

4-21-26 900T

出水航空基地

出水部隊戦闘概報第六號四頁二十六日

一 沖繩周邊敵艦艇夜間雷撃ノ爲陸攻四機二十六日〇一〇〇發進セシ
 二 基地ノ一二二〇度一五〇度附近天候不良其ノ他ニ依リ引返シ不調ノ故
 三 果サズ一内二機松島空分隊長渡邊義昌〇二三五頃左發動機故障
 四 ノ北方一五軒附近ニ不時着セルモノノ如ク以後消息ヲ得ズ
 五 三〇六〇〇ヨリ南九州方面敵機一二機ノ察見漸減セリ
 六 三〇〇〇ニ編隊燃音ヲ再度閉ク(投擲セズ)

通一六二七二六二八五

四二〇(三九三)放

山口(吉田)



第一機動基地航空部隊戦術情報所

機密第二六一九三〇番 二分ノ二

出水航空基地

7 林 中